

令和5年度の取組について

(1)道の取組について

北海道保健福祉部福祉局地域福祉課

北海道における 令和5年度孤独・孤立対策官民連携プラットフォーム推進事業について

1 趣旨

- コロナ禍をきっかけとして、顕在化・深刻化が懸念される孤独・孤立問題に総合的に取り組むため、令和4年度、国のモデル事業を活用し、効果的な支援のあり方について検討
- 孤独・孤立対策推進法の施行（R6.4.1）を見据えた道民理解の促進や、道内各地域で包括的に対応していくための官民や民間支援団体同士の連携体制の検討などが必要
- 令和5年度においても国のモデル事業を活用して、以下の事業に取り組む

2 事業概要

(1)孤独・孤立対策の道民理解の促進と対策推進の機運醸成

- ・ 広報啓発ツールの作成
- ・ シンポジウムの開催
- ・ 北海道支援情報ナビの再周知

(2)道内各地における官民連携体制の構築に向けた調査研究

- ・ 社会資源が偏在が見られる道内各地域における支援に携わる方等の掘り起こしや連携体制の検討

(3)孤独・孤立に悩む方を支援する職員向け研修

- ・ 自治体、社協、民間支援団体職員等の支援スキルの習得・向上のための研修

(参考) 令和4年度の事業内容

- | | | |
|-------------------|--------------------------------|----------------------------|
| ①設立準備会の開催 | ～現状や課題、今後の進め方等の意見交換 | ※R5年度中に全道レベルのプラットフォームを設立予定 |
| ②アンケートによる実態把握 | ～道民の皆様、民生児童委員、支援団体を対象とした調査 | |
| ③シンポジウムの開催 | ～支援団体を対象とした孤独・孤立対策の現状報告等 | |
| ④支援制度や支援団体の情報の一元化 | ～NPO法人と協力しアプリを活用したチャットボットの内容充実 | |